

2015年7月7日

日本ユニシス ビッグデータ分析のためのデータ活用基盤 『データ統合・分析共通 PaaS』を提供開始

- 世界最速の進化型 Hadoop ディストリビューション「MapR」と
ビッグデータ向けリアルタイム分析基盤「HP Vertica®」を組合せ、
日本ユニシスの開発ツールを付加することで、高速なデータ統合基盤環境の早期構築を実現 -

日本ユニシス株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長 黒川 茂、以下 日本ユニシス)は、マップアール・テクノロジー株式会社(本社:東京都千代田区、日本代表:安田 稔 氏)の世界最速の進化型 Hadoop^(注1) ディストリビューション「MapR」と、日本ヒューレット・パカード株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長執行役員:吉田 仁志 氏)のビッグデータ向けリアルタイム分析基盤「HP Vertica Analytics Platform」(以下 HP Vertica)を組み合わせ、日本ユニシスが開発した「汎用データ処理ツール」を付加しクラウド上から提供する、ビッグデータ分析のためのデータ活用基盤『データ統合・分析共通 PaaS』を本日より提供開始します。

昨今、ビッグデータの利活用がさまざまな企業で積極的に行われています。しかし、データ統合された環境が整っていない、新たな技術取得が困難である、費用対効果が不明確であるなどの課題により、ビッグデータの利活用に取り組めていない企業も数多くあります。

日本ユニシスの『データ統合・分析共通 PaaS』は、このような課題を解決し、企業のビッグデータ利活用を支援します。

『データ統合・分析共通 PaaS』の特徴は、以下のとおりです。

1. データの統合や分析に必要なソフトウェア環境を一通りそろえてクラウド上で提供

業務システムごとに個別に構築された分析環境や海外拠点の分析環境、企業統合などでサイロ化^(注2)したシステム環境を抱えている企業では、全社にまたがったデータを分析するためには、既存の分析基盤やデータなどの資産を棚卸した上でデータを統合する必要があります。

『データ統合・分析共通 PaaS』は、データ統合や分析に最適なソフトウェア環境を組合せ、ホスティング型プライベートクラウド上の PaaS で提供します。また「汎用データ処理ツール」を使うことにより、企業は必要な環境構築に時間をかけることなく、早期にビッグデータ分析を行うことができます。

2. 環境構築を日本ユニシスが支援、ビッグデータ関連技術への精通は不要

ビッグデータ分析に欠かせない Hadoop などの技術の活用には、現状の SQL^(注3) 要員の技術だけでは対応が難しく、新たな技術取得が必要です。

「汎用データ処理ツール」は、各種データの収集、形式変換やクレンジング、マスターやテーブルの更新、データ分析結果を業務アプリケーションや BI ツールで参照し、業務や施策に活用するといった作業を軽減し、ビッグデータ関連技術を新たに取得しなくても一連の作業を早期に実行できます。

3. 月額課金による少ない初期投資でスモールスタートが可能

ビッグデータ分析を本格的に実施する前には、事前の効果検証を行って投資対効果の見極めをすることが必要ですが、DWH^(注4) アプライアンスなどに代表される「データ統合・分析商品」の導入には多額の投資が必要になります。この『データ統合・分析共通 PaaS』は、月額課金での利用により、初期投資を抑えることが可能です。

データ統合や分析に必要なソフトウェア環境は、データ蓄積・加工の機能を担う製品として「MapR」を、データ統合や分析機能を担う製品として「HP Vertica」を採用しています。また、現在稼働するクラウド環境は「アマゾン ウェブ サービス (AWS)」^(注5)です。今後「Microsoft® Azure®」^(注6)にも対応する予定です。

日本ユニシスは、『データ統合・分析共通 PaaS』や同環境上に構築する業務アプリケーションの開発などのサービスをワンストップで提供します。お客さまは、アクセスログ分析、製造業におけるセンサーログ分析、流通業における売上分析やソーシャルメディアや顧客分析などを実現するための、データ統合・分析基盤環境の迅速な構築が可能となります。

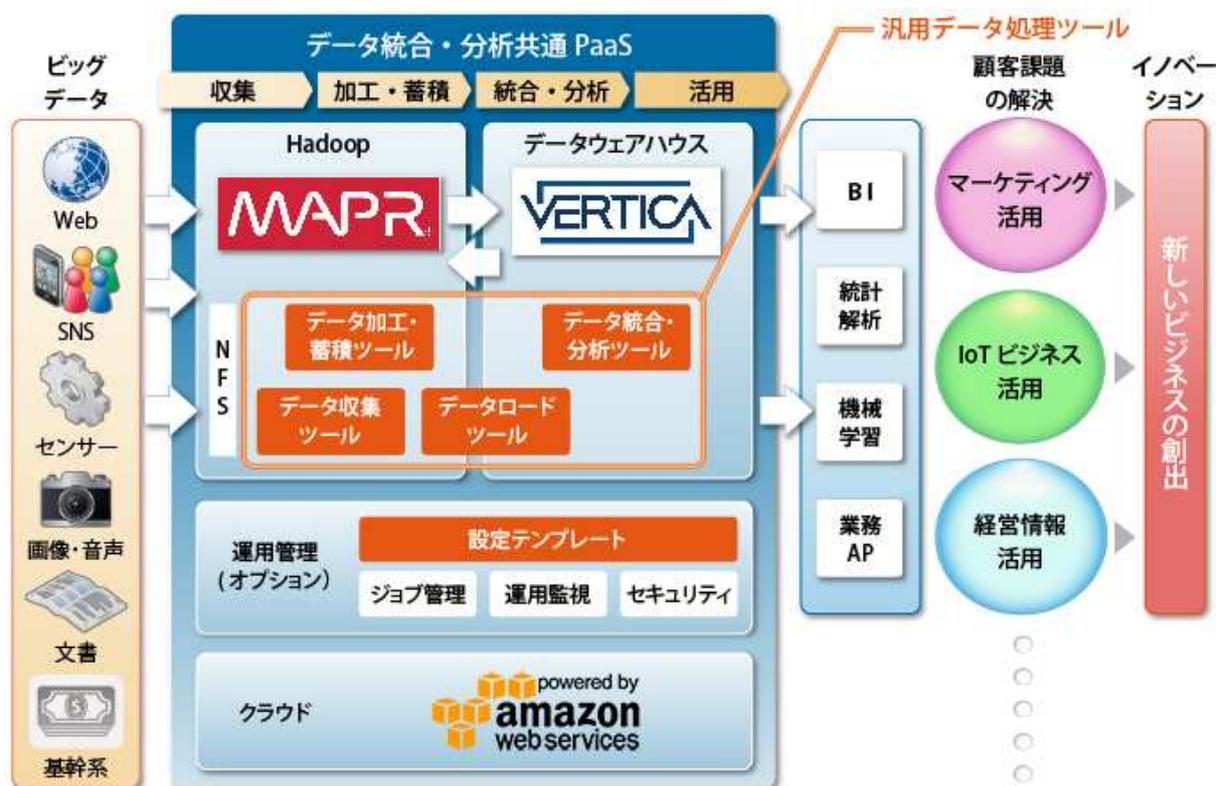
『データ統合・分析共通 PaaS』の提供価格は、初期費用 100 万円、月額費用 75 万円からです。

日本ユニシスは、『データ統合・分析共通 PaaS』および同環境上に構築する業務アプリケーションの開発などで、今後 3 年間で 50 億円の売上げを目指します。

今後も日本ユニシスは、ビッグデータに関わる商品ラインアップを強化し、お客さまの課題やニーズに応じてビッグデータを活用するために、さまざまなサービスを最速・最適に組み合わせて提供していきます。

以上

『データ統合・分析共通 PaaS』概要



セミナーのご案内

「データ活用の現実解と未来への展望」

～もうここまで来た！ビッグデータ統合・分析・活用の最前線～

日時：2015年7月10日（金） 14:00～17:00（13:30受付開始）

場所：ベルサール東京日本橋 Room5

参加費：無料（事前登録制）

<https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/2508>

今回の発表に当たり、以下のコメントをいただいています。

日本ヒューレッド・パッカード株式会社

執行役員 HP ソフトウェア事業統括 統括本部長 村瀬 将思 氏

日本 HP は、日本ユニシス様が『データ統合・分析共通 PaaS』のデータ統合・分析機能を担う製品として、「HP Vertica」を採用していただいたことを大変心強く感じております。

HP Vertica は、従来 Hadoop との親和性が高く、様々な連携形態により Hadoop 上の大量データを、より高速に分析する目的で広く採用されておりました。

今回発表された『データ統合・分析共通 PaaS』では、日本ユニシス様の高い技術力によってワンストップでご提供頂く事により、これまでと違った新たなアプローチで、お客様のビッグデータに対する既知の課題や新たな試みを解決出来るようになるかと確信しております。

マップアール・テクノロジーズ株式会社

ディレクター アライアンス&プロダクトマーケティング 三原 茂 氏

マップアール・テクノロジーズ株式会社は、日本ユニシス様が『データ統合・分析共通 PaaS』のデータ蓄積・データ加工の機能を担う製品として、「MapR」を採用していただいたことを歓迎し、賛同を表明いたします。

IoT や M2M というキーワードも加わり、データ活用がさらに求められる今日、MapR は今後も市場からのニーズでもある、従来の OSS Hadoop の難点を解消したエンタープライズ・グレードの Hadoop ディストリビューションを提供して参ります。

さらに、ビッグデータ時代において増え続けるデータと SQL への最適ソリューションとして、Hadoop と DWH の融合ソリューションである『データ統合・分析共通 PaaS』を日本ユニシス様、日本 HP 社とのパートナーシップをより一層高めることで推進して参ります。

注1：Hadoop

大規模データを効率的に蓄積、分散処理・管理するためのソフトウェア基盤。

注2：サイロ化

業務プロセスやシステムなどが、他部門との連携を持たずに自己完結して孤立してしまうこと。

注3：SQL

リレーショナル・データベースにおけるデータの操作や定義を行うための問い合わせ言語。

注4：DWH (Data Warehouse)

大量のデータを蓄積し、分析のためのデータを提供するシステム。

注5：アマゾン ウェブ サービス (AWS)

Amazon Web Services Inc. が提供するサービスの総称。ここでは、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) が提供するクラウド内で規模の変更が可能なコンピュータ処理能力を提供するウェブサービスを指します。

注6：Microsoft Azure

マイクロソフトが提供する大規模データセンター向けのクラウド OS。

MapR について

2009 年カリフォルニア州サンノゼで設立した MapR Technologies Inc. のトップランクに位置づけられた Hadoop ディストリビューション製品です。2011 年に提供を開始し、全世界で 700 社以上の有償顧客が使用しています。

HP Vertica について

2005 年マサチューセッツ州で設立した Vertica Systems が開発、その後、2011 年 3 月にヒューレッド・パッカード社が買収、2012 年 12 月に統合し、全世界で 3,000 社以上の顧客が使用しています。

Vertica は、米国 Hewlett-Packard 社の登録商標です。

Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

関連 URL：

「データ統合・分析共通 PaaS」<http://www.unisys.co.jp/solution/bigdata/PaaS.html>

掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。